

ドイツ経済の現況と 日系企業動向

Overview of the German Economy and Japanese Investment Trends

株式会社三菱東京**UFJ**銀行
ドイツ総支配人兼デュッセルドルフ支店長
安部勝 (ABE, Masaru)

2017年11月21日 (火) 東京

The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd.
Regional Head for Germany & General Manager
Düsseldorf Branch,
ABE, Masaru

21 November 2017 (Thu) Tokyo

Table of contents

Section 1:ドイツ経済の動向 Trends of the German Economy	03
Section 2:日系企業のドイツ進出動向 Activities of Japanese Companies in Germany	14
Section 3:ドイツにおける三菱東京UFJ銀行のサービス内容 MUFG`s Service Framework in Germany	27

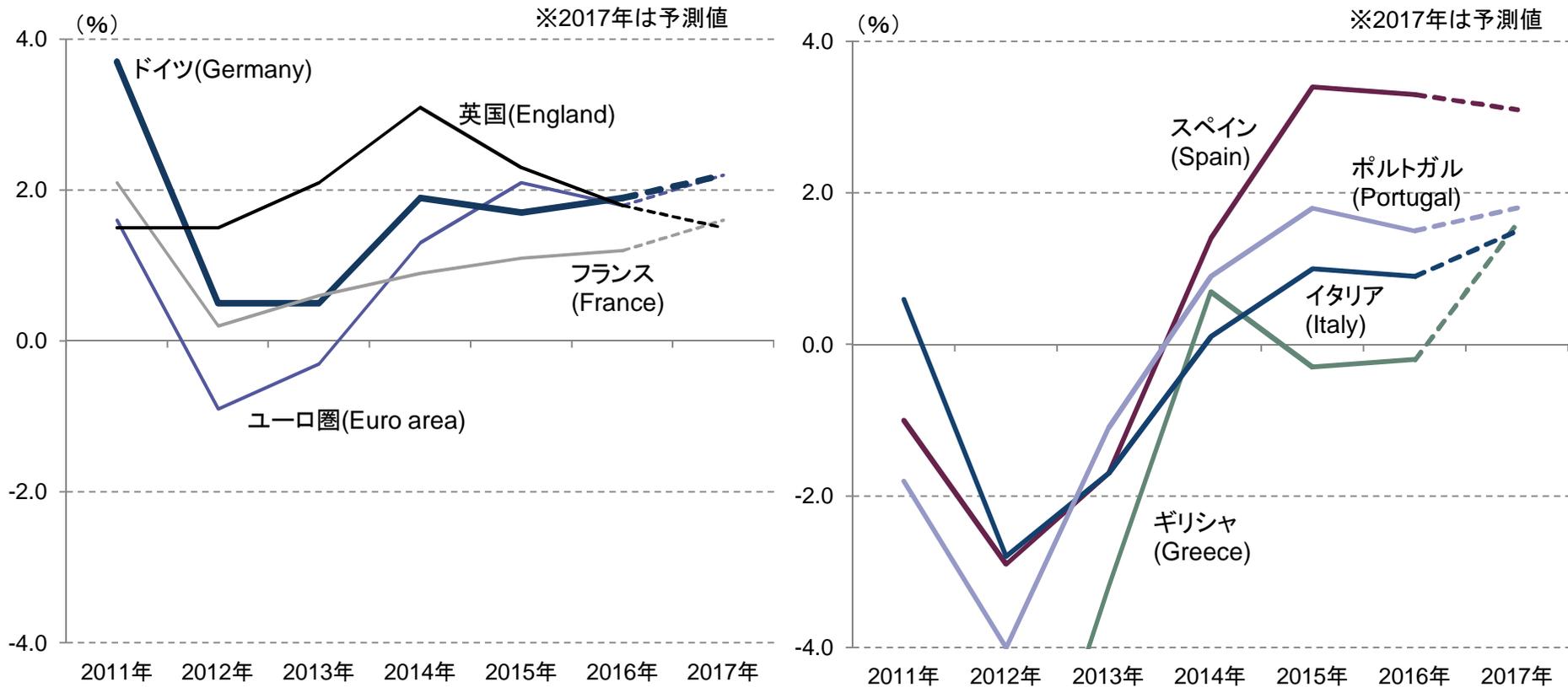
1. ドイツ経済の動向

Trends of the German Economy

(1) ユーロ圏経済の概況 Economic Overview of the Euro area

2017年、ユーロ圏経済は堅調な成長が見込まれる

ユーロ圏実質GDP成長率
Real GDP Growth

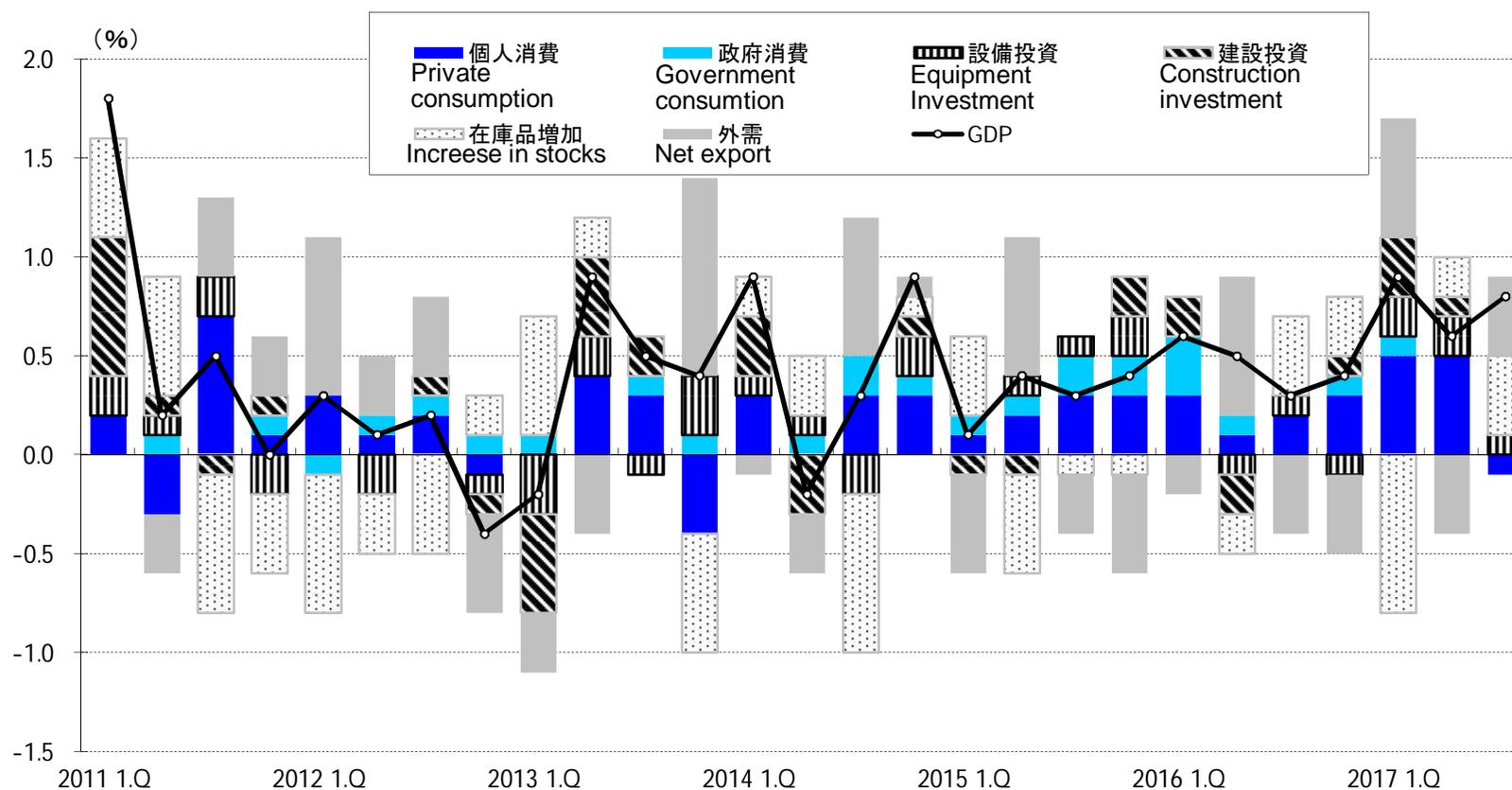


(資料) 欧州委員会秋季予測、ユーロスタット等より弊社デュッセルドルフ支店作成

(2) ドイツ経済の概況 Overview of the German economy

2017年第3四半期のドイツの経済は、前期から成長が加速

実質GDP成長率(四半期ベース)
Real GDP Growth and Contribution

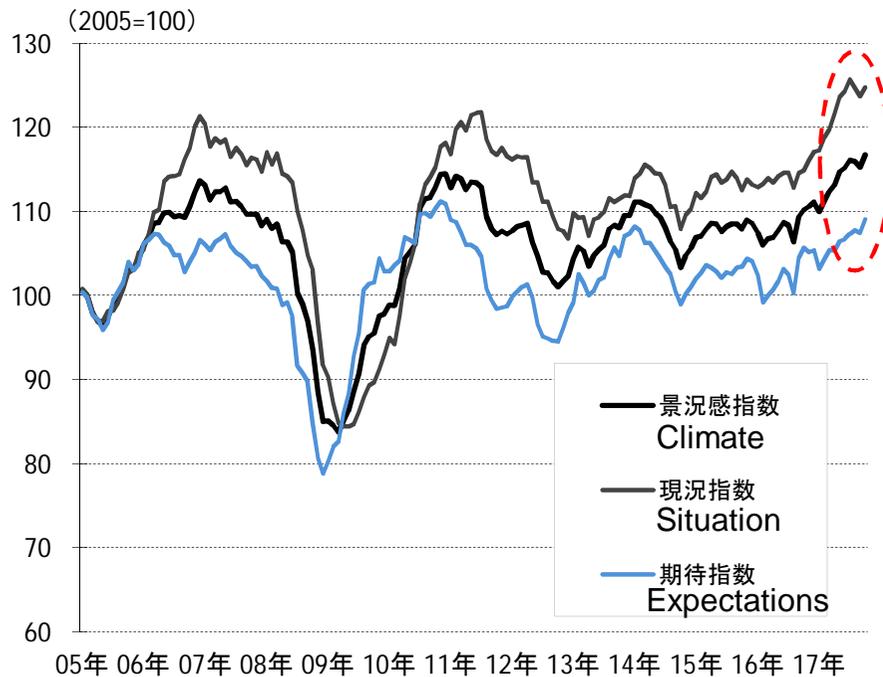


(資料)ドイツ連銀より弊社デュッセルドルフ支店作成

(3) 企業マインド Business climate

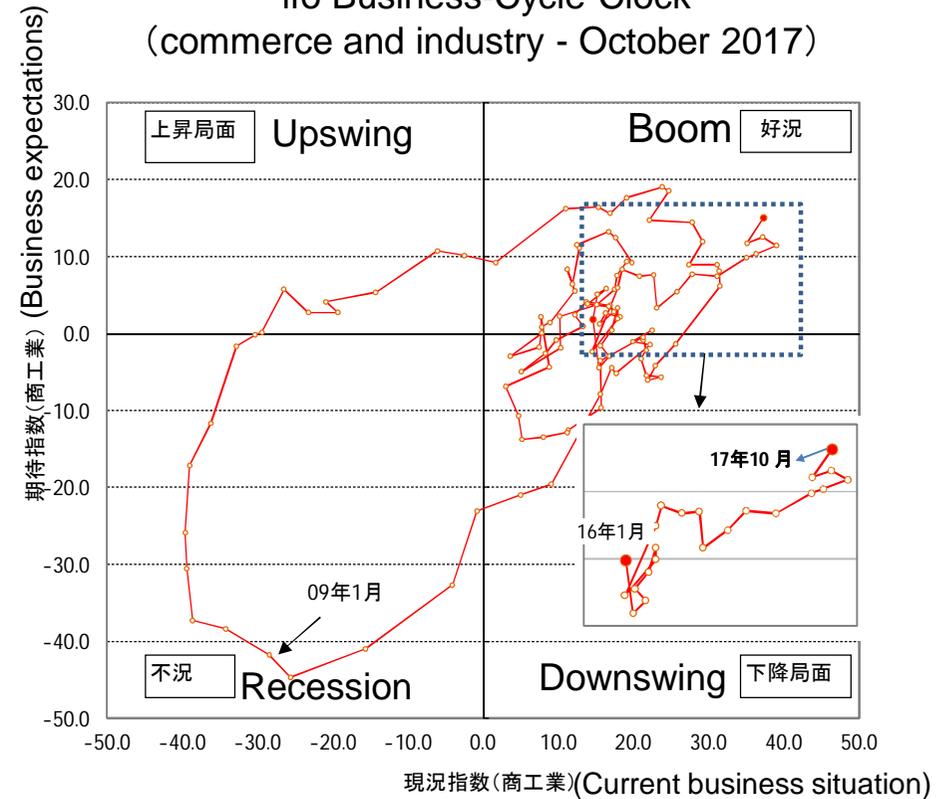
ifo景況感は、上昇に転じ高水準で推移している

ifo企業景況感指数(～2017年10月)
ifo business climate index (- October 2017)



(資料) ifoより弊行デュッセルドルフ支店作成

ifo景気循環曲線(商工業、～2017年10月)
ifo Business-Cycle Clock
(commerce and industry - October 2017)

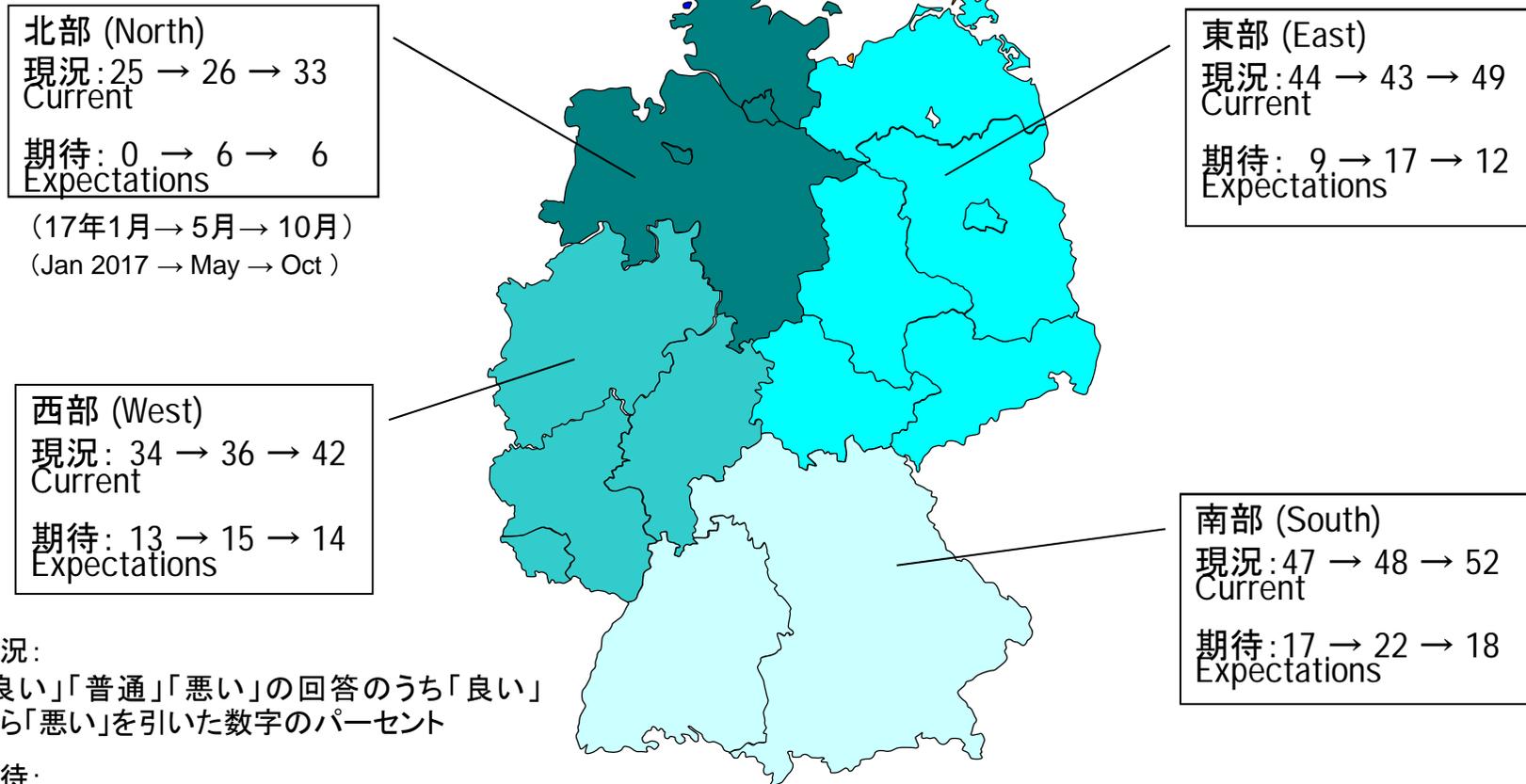


(資料) ifoより弊行デュッセルドルフ支店作成

ifo景況感指数: ドイツミュンヘンのifo経済研究所が毎月公表する経済指標

(4) 地域別にみた企業マインド Business confidence per region

DIHKによる地域別の企業景況感は、南部が高水準を維持



現況:
「良い」「普通」「悪い」の回答のうち「良い」から「悪い」を引いた数字のパーセント

期待:
今後1年に「改善」「横ばい」「悪化」のうち「改善」から「悪化」を引いた数字のパーセント

(資料)ドイツ商工会議所(DIHK)より弊行デュッセルドルフ支店作成

(5) 企業活動 Industrial activities

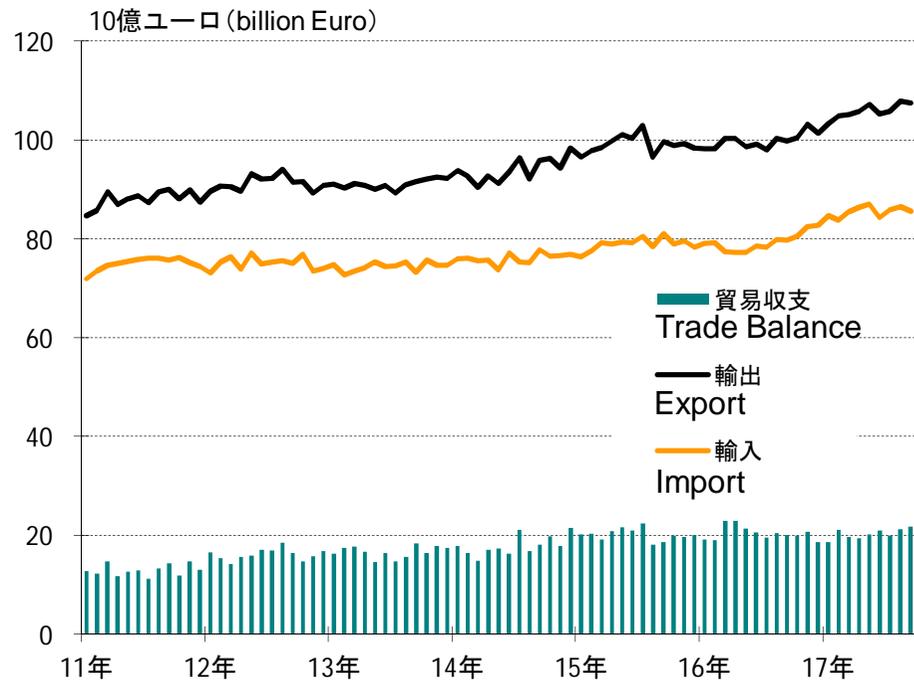
生産及び受注は基調として共に増加トレンド。輸出も総じて堅調

製造業受注及び生産動向
Manufacturing Orders and Production



(資料)ドイツ連銀より弊社デュッセルドルフ支店作成

輸出の推移
Export

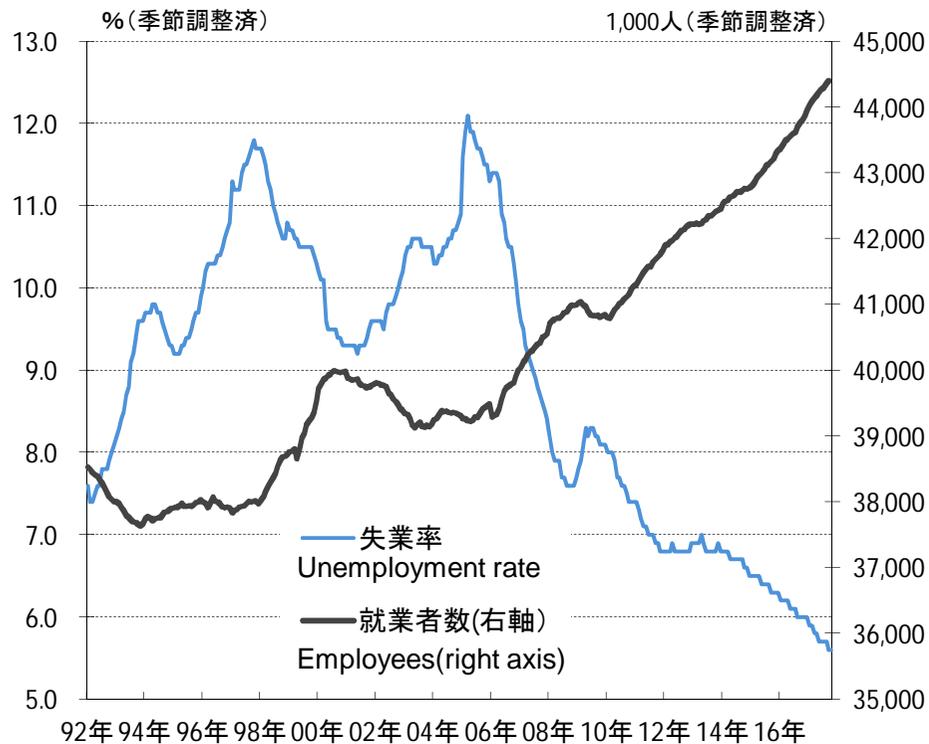


(資料)ドイツ連銀より弊社デュッセルドルフ支店作成

(6) 雇用情勢 Employment

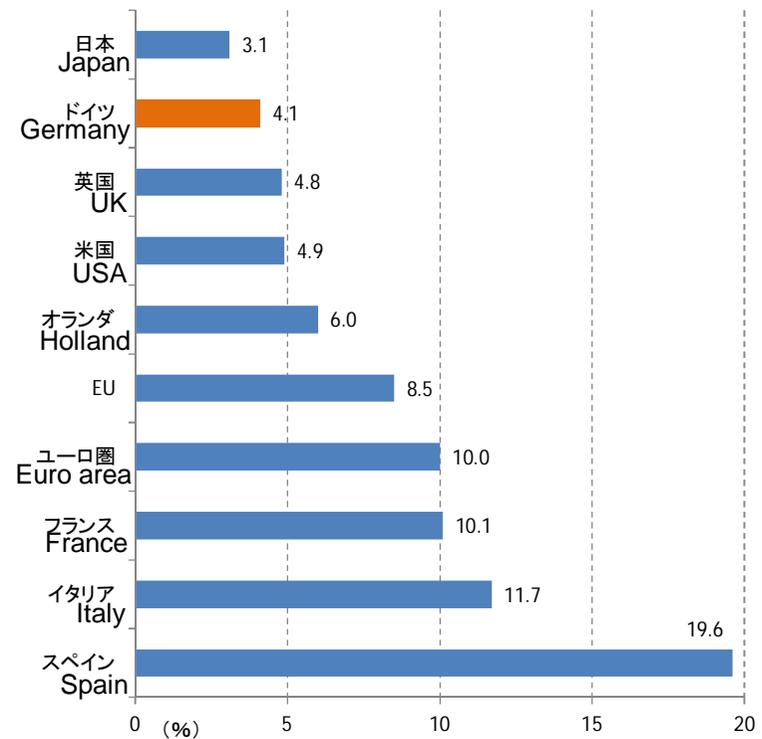
ドイツの失業率は歴史的低水準で推移しており、主要各国との比較でも低位にある

ドイツの雇用情勢
Employment in Germany



(資料)ドイツ連銀より弊行デュッセルドルフ支店作成
(注)失業率はドイツの国内基準に基づく

主要各国の失業率(2016年)
Unemployment rates in major countries (2016)

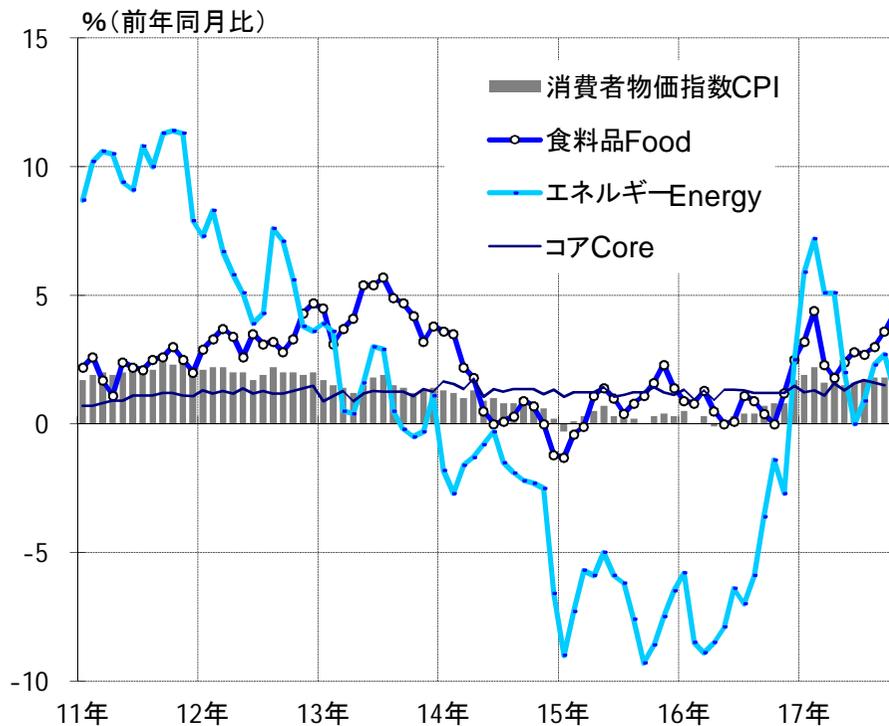


(資料)ユーロスタットより弊行デュッセルドルフ支店作成
(注)失業率はILO(国際労働機関)に基づく

(7) 物価・消費 Prices / Consumption

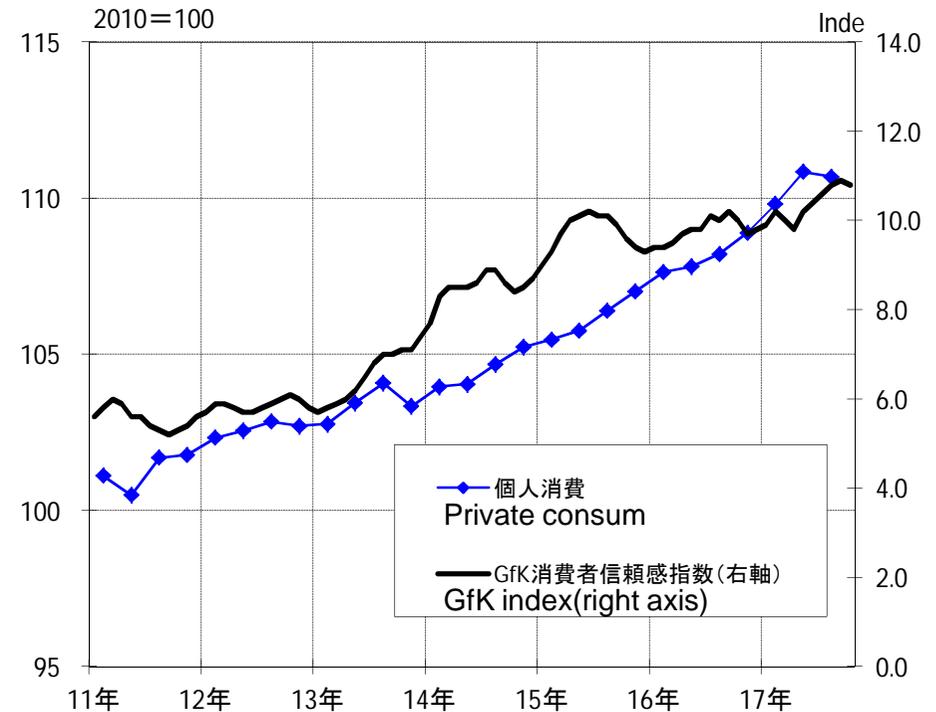
ドイツの消費者物価指数は、2016年末より上昇傾向にある。他方、個人消費は総じて堅調に推移している

ドイツ消費者物価指数
German consumer price index



(資料)ドイツ連銀より弊行デュッセルドルフ支店作成

個人消費とGfK消費者信頼感指数
Personal consumption and
GfK consumer confidence index



(資料)ドイツ連銀、GfKより弊行デュッセルドルフ支店作成

(注)消費者信頼感指数:購買意欲や収入期待等の指標からGfKが独自に算出。10分の1の値が個人消費の前年同月の近似値を示すとされ、ゼロ以上は前年比で改善を示す。

GfK:ドイツニュルンベルクのマーケティングリサーチ企業。アンケート調査に基づく消費者信頼感指数を月次で公表

(8) ドイツ経済の見通し Outlook of German Economy

主要機関によるドイツの経済成長見通し
German economic outlook (principal entities)

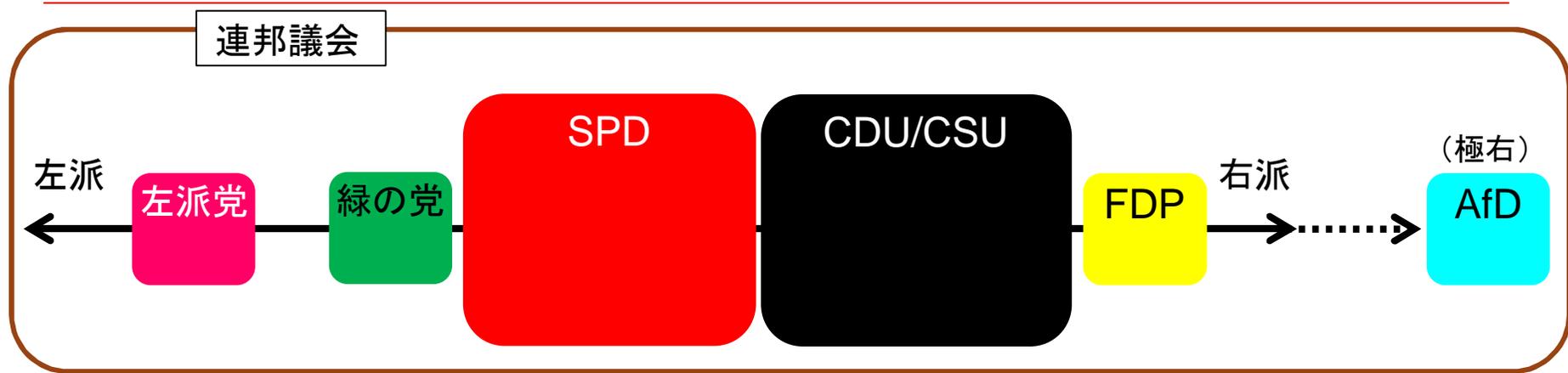
機関名	公表	2017年(%)	2018年(%)
欧州委員会	2017年11月	2.2(1.7)	2.1(1.8)
ドイツ政府	10月	2.0(1.5)	1.9(1.6)
IMF	10月	2.0(1.8)	1.8(1.6)
合同予測 (独主要研究所)	9月	1.9(1.5)	2.0(1.8)
DIW (ドイツ経済研究所)	9月	1.9(1.5)	1.9(1.7)

(カッコ内は改定前値)

(資料)各種資料より弊行デュッセルドルフ支店作成

- 2017年全体の成長見通しは、各主要機関において上方修正が相次ぎ、足下では前年比1.9%~2.2%程度の成長が見込まれている。今後もドイツがユーロ圏経済の牽引役を果たすと見られる。
- 高水準の企業マインドを背景に企業活動は活発であり、輸出も増加傾向と見られる他、建設部門も堅調に推移すると考えられる。また堅調な雇用情勢に基づき個人消費も引き続き経済成長をサポートしていくと考えられる。
- 総じてドイツ経済は成長が継続する見込みであるが、やや過熱気味の懸念の他、雇用において専門職不足も想定され、ワークバランスや移民の活用などが今後の課題。また、米国等による保守主義の危惧は以前に比べ小さいものの、今後も輸出の動向によく注視する必要がある。

(Info) ドイツの政治状況(1) Political situation in Germany



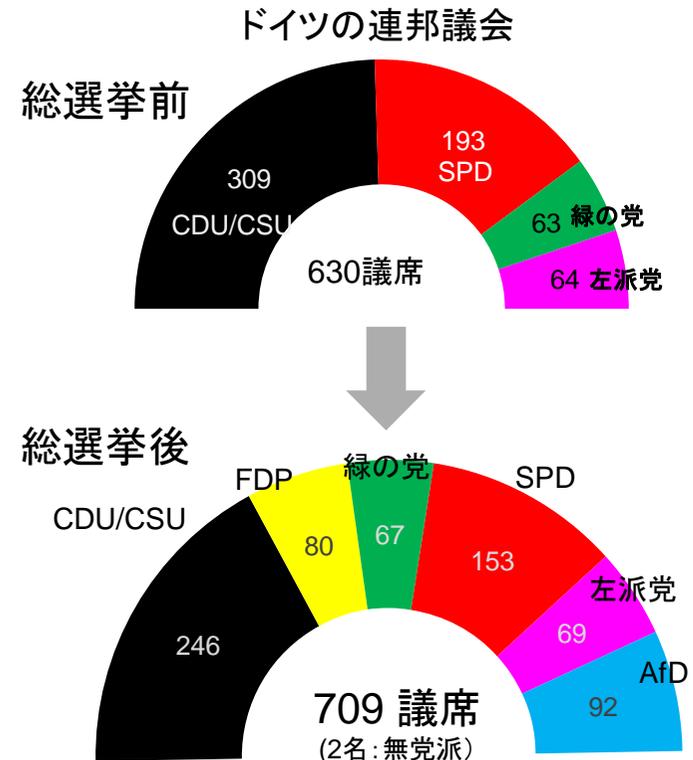
<p>CDU/CSU(キリスト教民主・社会同盟) 党首: アンゲラ・メルケル(現首相、2005年11月～) ・中道右派 ・伝統的には保守であるがメルケル首相の下で中道寄りの傾向 ・CSU: CDUと統一会派を組むバイエルン州の姉妹政党。保守的傾向</p>	<p>SPD(社会民主党) 党首: マルティン・シュルツ ・中道左派 ・シュルツ氏は2017年3月に新党首に選出(前欧州議会議長) ・シュルツ氏就任直後は高支持も、その後に急落し総選挙では大敗</p>
<p>緑の党 党首: ジェム・オズデミル/ジモーネ・ペーター(共同党首) ・左派 ・主に環境問題や自然エネルギーの推進 ・シュレーダー政権時に連立与党を組んだ経緯</p>	<p>左派党 党首: カトヤ・キッピング/ベルント・リークシンガー(共同党首) ・急進左派 ・SPDから分離した最左派と旧東独由来の左翼党-民主社会党が合併して2007年に成立</p>
<p>FDP(自由民主党)[今回、議席獲得] 党首: クリスチャン・リントナー ・中道右派 リベラル ・経済界寄りの傾向が強い ・前回の総選挙で初めて議席を喪失したが、今回国政に復帰</p>	<p>AfD(ドイツのための選択肢)[今回、議席獲得] 党首: ヨルク・モイテン ・右派-極右 ・2013年結党の新興ポピュリズム政党 ・反ユーロ・反イスラム・反難民等を主張。支持が拡大し議席獲得</p>

(Info) ドイツの政治状況(2) Political situation in Germany

9月総選挙の結果、メルケル首相のCDU/CSUが第1党を維持。但しCDU/CSU、FDP、緑の党による連立協議が決裂し、先行きに不透明感

今回の選挙結果

- ・ CDU/CSUが第1党を維持、メルケル首相の4期目が決定的になった
- ・ これまで大連立を組んでいたSPDが野党への下野を表明し、新たな連立の枠組みを模索
- ・ CDU/CSU、FDP、緑の党の3派による連立協議が行われたもののFDPが離脱し、決裂。政局に混乱も
- ・ 極右的性格のポピュリスト政党であるAfDが国政の場において初の議席を獲得



SPDが政権入りを否定し、想定される唯一の連立可能性となったCDU/CSU、FDP、緑の党による連立協議が決裂に終わったため、今後の連立状況は不透明な状況となっている。足下においては、SPDとの大連立の可能性が模索されている状況である。

(資料) infratest dmapより弊社デュッセルドルフ支店作成

(注)

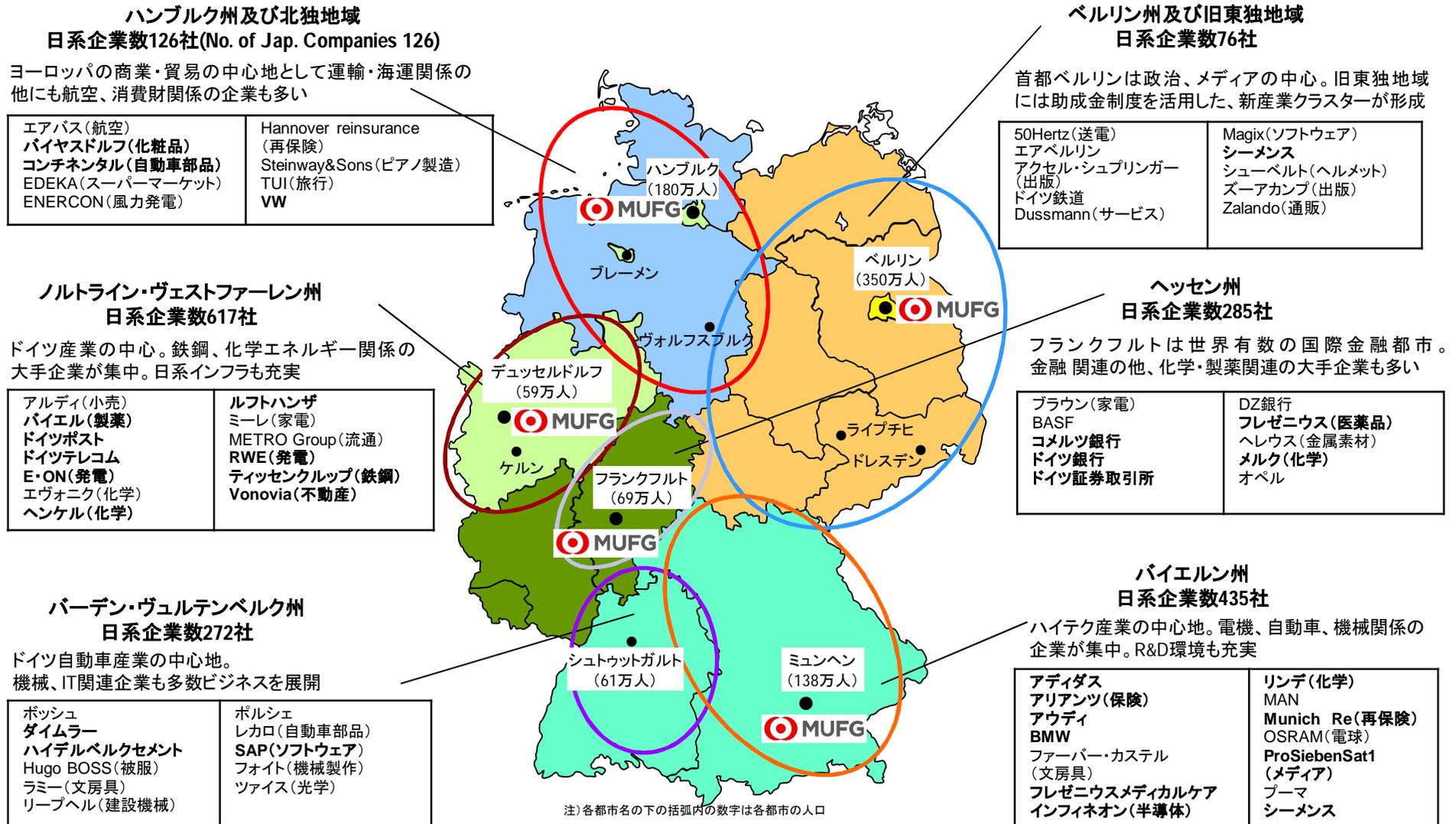
CDU/CSU: キリスト教民主・社会同盟、SPD: 社会民主党、
FDP: 自由民主党、AfD: ドイツのための選択肢



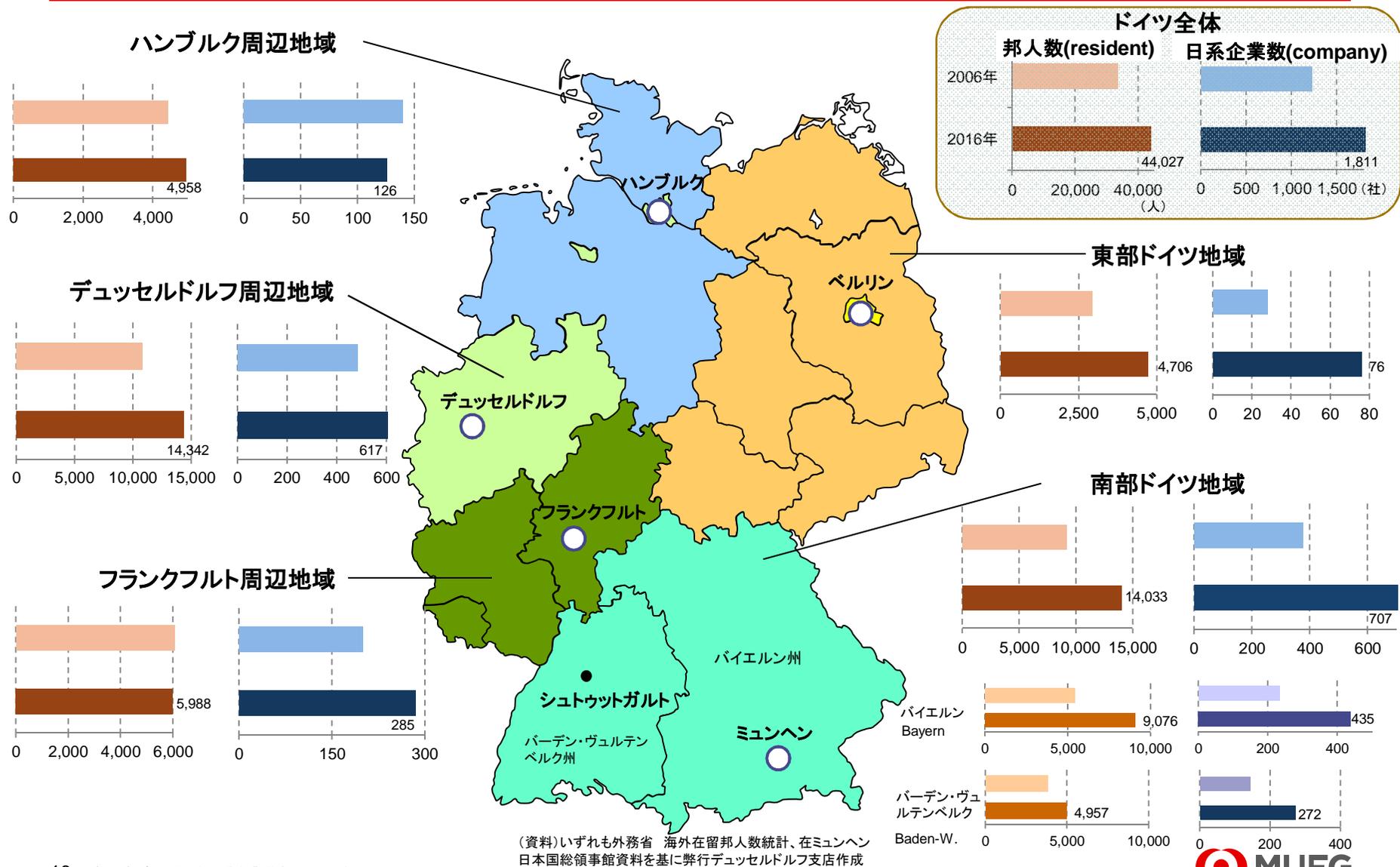
2. 日系企業のドイツ進出動向 **Activities of Japanese Companies in Germany**

(1) ドイツの経済圏は各地域に分散/各地域で特色ある経済圏

Well-balanced decentralised economy, each region with industrial specialities



(2) ドイツの邦人及び企業数推移 Number of Japanese Residents and Companies in Germany



(3) 日系企業数推移 Number of Japanese Companies in Germany

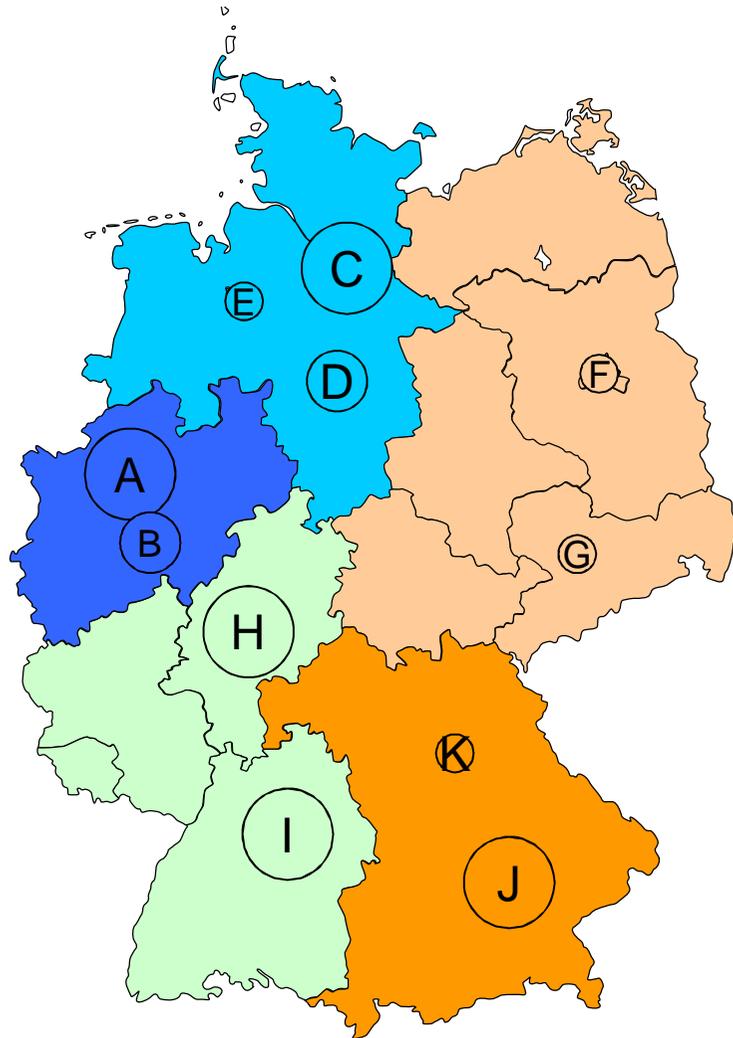
日系企業数は増加傾向。特に南ドイツ地域への進出が活発

地域別在独日系企業数推移
Number of Japanese Companies by region

	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	±(2006比)
デュッセルドルフ周辺地域 areas around Düsseldorf	483	488	507	503	500	509	525	558	570	606	617	134
ハンブルク周辺地域 areas around Hamburg	140	136	134	134	132	133	127	121	123	132	126	▲ 14
フランクフルト周辺地域 areas around Frankfurt	200	226	224	224	228	228	225	242	242	272	285	85
ミュンヘン地域(バイエルン州) München (Bayern)	233	250	271	335	327	329	364	358	435	439	435	202
シュトゥットガルト地域 (バーデン・ヴュルテンベルク州) Stuttgart (Baden-Württemberg)	143	162	164	184	187	183	219	231	242	253	272	129
ベルリン及び東部ドイツ Berlin and East Germany	28	30	44	64	63	64	67	67	72	75	76	48
合計 / Total	1,227	1,292	1,344	1,444	1,437	1,446	1,527	1,577	1,684	1,777	1,811	584

(資料)いずれも外務省 海外在留邦人数統計、在ミュンヘン
日本国総領事館資料を基に弊社デュッセルドルフ支店作成

(4) 直近の日系企業動向 Activities of Japanese companies in Germany



日系企業の地域毎の集積度
Outlook of Japanese companies per industry and regional concentration of Japanese companies

	自動車	自動車部品	商社	化学・製薬	半導体 電子部品	機械・エンジ ニアリング	運輸・物流	事務・医療	家電
A デュッセルドルフ Düsseldorf									
B ケルン Köln									
C ハンブルク Hamburg									
D ハノーファー ヴォルフスブルク Hannover, Wolfsburg									
E ブレーメン Bremen									
F ベルリン Berlin									
G ライプチヒ・ドレスデン Leipzig, Dreden									
H フランクフルト Frankfurt									
I シュトゥットガルト Stuttgart									
J ミュンヘン Munich									
K ニュルンベルク Nürnberg									
	Automobile	Automobile parts	Trade	Chemistry	Semi-conductor	Mechanical engineering	Logistics	Office machines, medical equipment	Consumer electronics

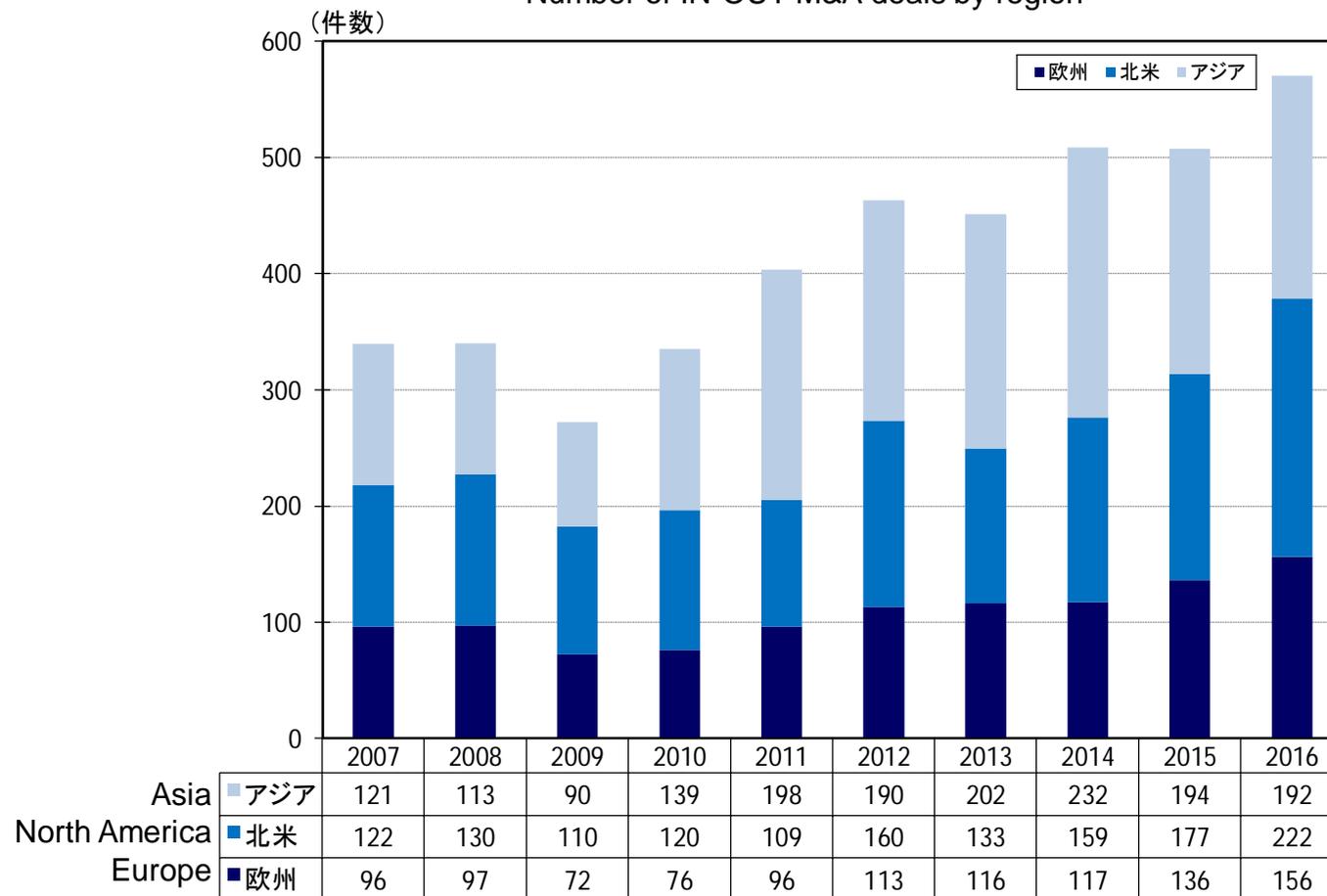


多い<<<<<<>>>>>>少ない

(5)-1 日系企業による外国企業買収(M&A)動向 M&A trends by Japanese companies

欧州企業に対する日系企業のM&A件数は依然活発

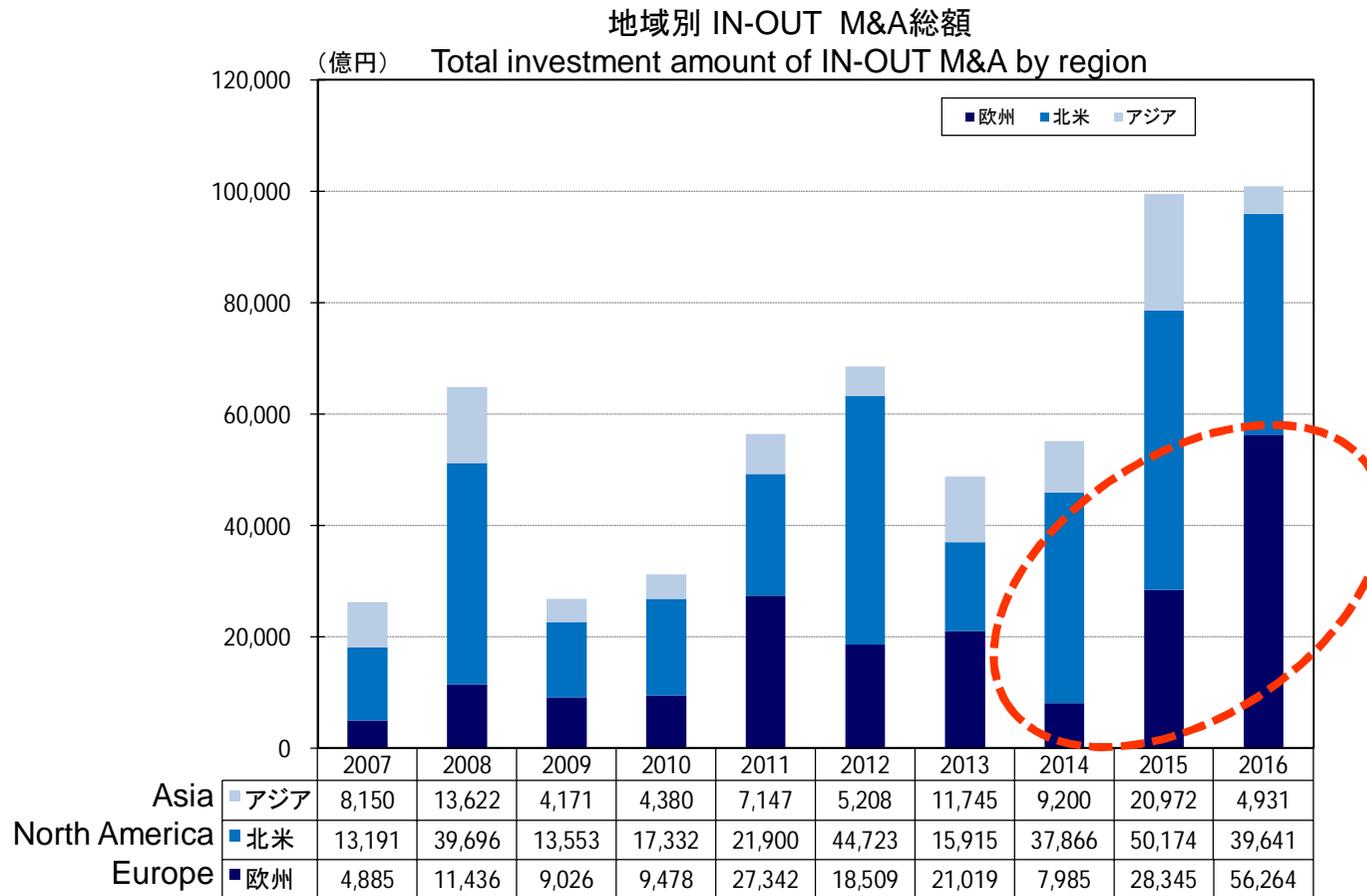
地域別 IN-OUT M&A件数
Number of IN-OUT M&A deals by region



(資料)MARR統計とデータを基に弊行デュッセルドルフ支店作成

(5)-2 日系企業による外国企業買収(M&A)動向 M&A trends by Japanese companies

2016年の欧州企業に対する日系企業のM&Aは過去最高水準



(資料)MARR統計とデータを基に弊行デュッセルドルフ支店作成

代表的な大型M&A案件例

- 2015 欧州 三井住友海上火災保険のアムリン買収(約6,420億円)
- 2015 欧州 みずほ銀行がRBSの北米企業向け融資枠買収(約3,564億円)
- 2015 北米 東京海上のHCC買収(約9,413億円)
- 2015 北米 明治安田生命保険のスタンコブ買収(約6,283億円)
- 2016 欧州 ソフトバンクグループのアーム・ホールディングス買収(3兆3,234億円)
- 2016 欧州 アサヒグループのSABミラー中東欧5カ国のビール事業買収(8,912億円)
- 2016 北米 損害保険ジャパン日本興亜の企業保険大手エンデュランス社買収(6,394億円)

(5)-3 欧州における日本関連クロスボーダーM&A市場の動向 Japanese Cross-Border M&A Market Trend

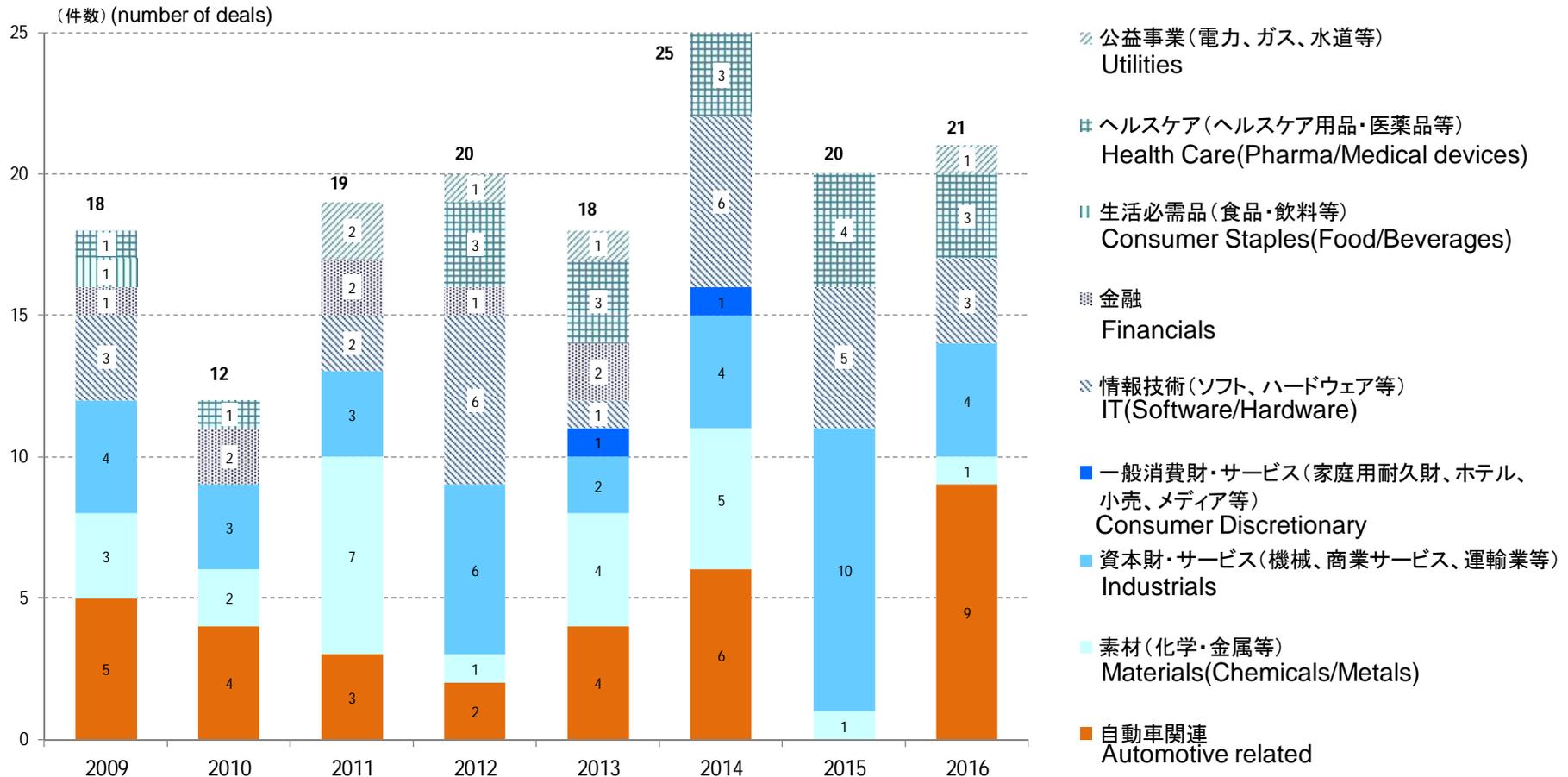
近年の日本企業による欧州企業の買収の傾向

- 近年、日本企業による海外企業買収の金額・件数は共に過去最高水準にある。日本市場が少子高齢化で縮小する中、海外での成長機会追求を目的としたM&Aが増加傾向
- 各社は中期経営計画や経営戦略にてM&Aを中心とした戦略投資枠の設定を公表、とりわけ海外での投資を積極的に検討
- 欧州においては、次世代ビジネスの中核となる企業の取り込み、欧州におけるブランドの獲得、欧州地域への進出、商品の多様化、欧州地場顧客への販路創出・拡大、欧州における既存プラットフォームの獲得などが目的

(5)-4 日系企業によるドイツ企業買収(M&A)動向 M&A trends by Japanese companies

日系企業によるドイツ企業買収において自動車関連産業はコンスタントな需要

産業別件数推移 / Number of M&A deals by industry



(資料)MARR統計及び各種データを基に弊社デュッセルドルフ支店作成
(注)分類は「世界産業分類基準(GICS)を使用。尚、自動車関連産業は、「資本財」「一般消費財」「情報技術」より抽出して掲載

(6) ドイツ製造業の高い技術力を支える「隠れたチャンピオン」

“Hidden Champions” are the main drivers of the German manufacturing industry

ドイツのHidden Champions
(隠れたチャンピオン)

【徹底した事業分野の絞り込み】

【グローバル化】

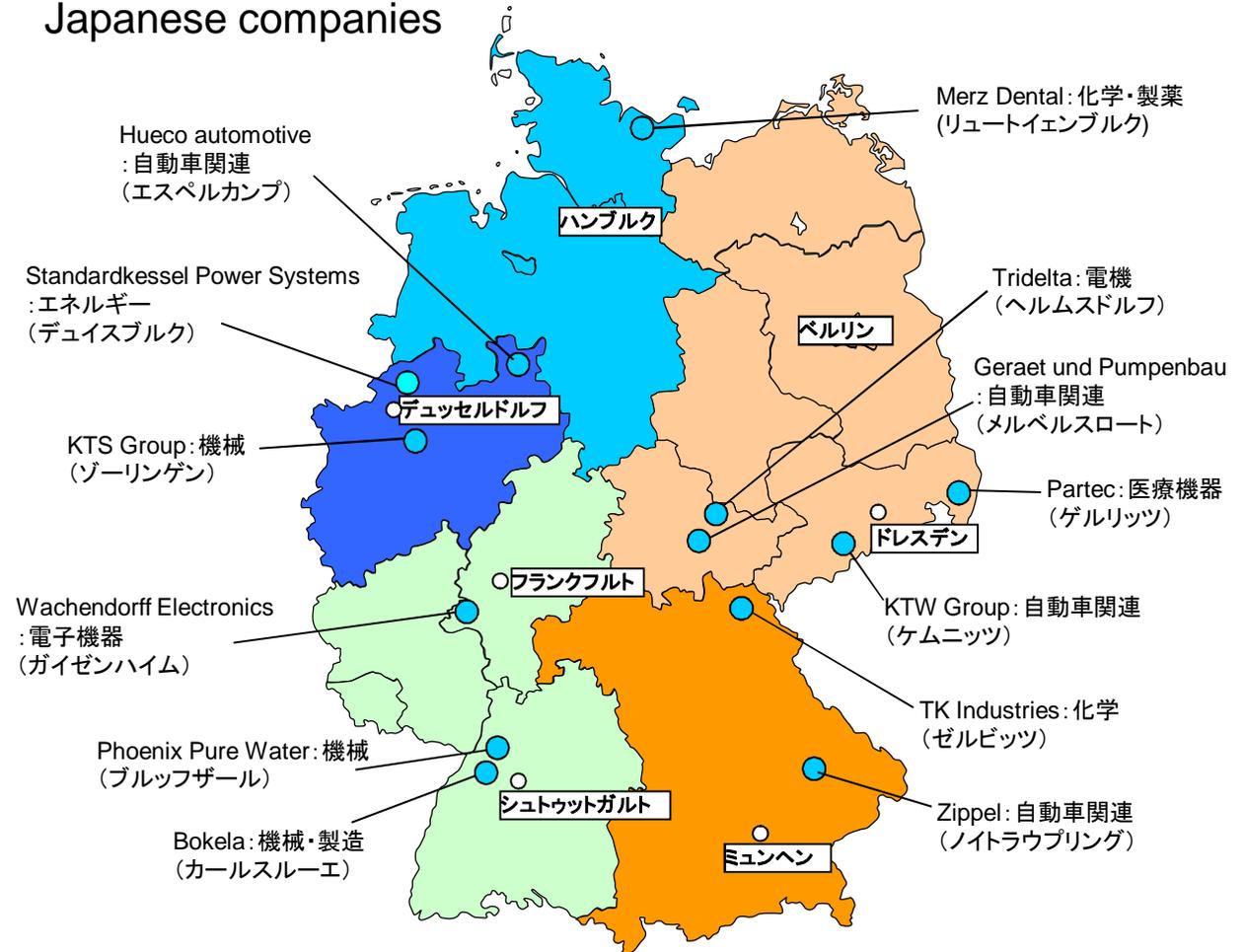
【顧客への接近】

【イノベーション】

【競争優位性】

【地方拠点】

日系企業がM&Aを行った地方拠点のドイツ中堅中小企業の例
Selected examples of regional German SMEs acquired by Japanese companies



(7) 日系企業によるドイツ企業買収(M&A)事例 Acquisitions of German companies by Japanese investors (M&A) selection

主な大型買収・提携案件(新聞・インターネット等公開情報のみ掲載)

月/年	日系企業名	推定買収価格 (億円)	被買収企業業種
1 9-13	LIXIL	約3,816億円	水栓器具
2 12-13	新日鉄住金、アルセロールミタル	1,550億円	鉄鋼
3 1-14	スギノマシン	10億円	自動車部品洗浄機
4 1-14	豊田合成	不明	自動車用ゴム部品
5 1-14	Nipro Europe [ニプロ]	不明	水処理装置
6 3-14	電通イーゼス・ネットワーク	不明	情報サービス
7 3-14	三菱商事	19.4億円	農業・防腐用薬剤
8 4-14	ニフコ	不明	自動車部品
9 5-14	Itelligence [NTTデータ]	不明	ITコンサルティング
10 5-14	三菱日立製鉄機械	不明	製鉄機械
11 5-14	モーターレンティアーイ	不明	自動車販売ディーラー
12 7-14	三菱レイオン	30億円	自動車用炭素繊維強化プラスチック部品
13 7-14	IHI	不明	ボイラー・燃焼設備
14 10-14	アグロカネショウ	不明	農業関連製品
15 10-14	リニカル	10.3億円	医薬品開発業務委託
16 10-14	栗田工業	340億円	水処理薬品
17 11-14	JFEエンジニアリング	不明	廃棄物発電プラント
18 11-14	NTTコムセキュリティ	不明	情報セキュリティサービス
19 11-14	合同会社RGIP (リクルートホールディングス運営ファンド)	不明	レストランオンライン予約サービス
20 12-14	NIDEC MOTORS & ACTUATORS [日本電産]	不明	車載用ポンプ
21 12-14	ミネベア、日本政策投資銀行	100億円	産業用計測機器
22 12-14	月島機械	約30億円	脱水中過技術
23 1-15	DMG MORI GmbH [DMG森精機]	75.1億円	工作機械
24 1-15	Hitachi Zosen Inova [日立造船]	不明	発電設備メンテナンス
25 2-15	松風	22.2億円	歯科用器材
26 3-15	マニー	不明	歯科治療器具
27 3-15	NTTコミュニケーションズ	約1,000億円	データセンター
28 4-15	Nippon Paint (Europe) [日本ペイント]	約10億円	自動車用塗料
29 5-15	明電舎	不明	避雷機器
30 5-15	新東工業	不明	中子造型機

月/年	日系企業名	推定買収価格 (億円)	被買収企業業種
31 9-15	田淵電機	不明	産業機器用トランス
32 11-15	日立工機	3.5億(ユーロ)	産業機械
33 11-15	ヤンマー	不明	マイクロジョネレーションシステム
34 1-16	日本メクトロン(NOK)	不明	車載用FPCモジュール製品
35 1-16	富士電機	10億円弱	燃料電池
36 3-16	コニカミノルタ	200-300億円	ネットワーク監視カメラ
37 4-16	ナプテスコオートモーティブ	10億円	商用車用コンプレッサー
38 5-16	武蔵精密工業	3.6億(ユーロ)	自動車鍛造・機械加工部品
39 7-16	パナソニック	不明	自動車関連ソフトウェア
40 8-16	AGC旭硝子	不明	バイオ医薬品製造受託
41 9-16	日本写真印刷株式会社	不明	自動車内装部品
42 10-16	昭和電工	156億円	化学(黒鉛電極)
43 10-16	アステラス製薬	1,463億円	ヘルスケア(医薬品)
44 10-16	Hitachi Zosenen Inova AG 日立造船 (受け皿会社: Hitachi Zosen Inova Etogas GmbH)	不明	プラント建設
45 11-16	ニチアス	27億円	自動車部品
46 12-16	ハーモニック・ドライブ・システムズ、産業革新機構	約324億円	精密減速機
47 12-16	伊藤忠商事、CITICパシフィック	100億円	洋上風力発電
48 1-17	三菱レイオン・カーボンファイバーアンドコンポジット (三菱ケミカルホールディングス孫会社)	10億円	炭素繊維
49 1-17	楽天コボ	不明	電子書籍事業
50 2-17	ナプテスコ	100億円	自動車関連システム製品
51 2-17	双日	不明	化学商社
52 3-17	トーヨー建設	不明	建設
53 3-17	FinTech ビジネスイノベーション 投資事業有限責任組合	不明	その他金融
54 4-17	日本電産ヨーロッパ 日本電産アメリカ・ホールディング[日本電産]	約221億円	コンプレッサー
55 4-17	日立化成	不明	自動車・航空機用断熱部品
56 5-17	富士機械製造	不明	電子部品用自動倉庫
57 6-17	KOA Europe GmbH [KOA]	3,500万円	LTCC多層基盤
58 6-17	gumi	約1億3千万円	VR用ソフト開発
59 6-17	リクルートホールディングス	不明	トラベル情報提供サービス

(資料)MARR統計及び各種データを基に弊社デュッセルドルフ支店作成



(8) -1 弊行M&Aアドバイザー・サービスの特長 Advantages of MUFG M&A Advisory Service

MUFGの広範な顧客基盤とグローバル・ネットワークを通じて蓄積したノウハウを幅広く提供

<p>MUFGの グローバルネットワーク MUFG's Global Network</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 海外においては、外国企業との取引基盤を持つMorgan StanleyグループならびにBTMUの海外拠点と緊密な連携を取っております <ul style="list-style-type: none"> ● 国内外で多くのM&A取引を成約に導いた幅広い知識と経験があります ● 邦銀随一のグローバルネットワークを駆使して、クオリティの高いM&Aのアドバイザー・サービスを提供しております
<p>三菱東京UFJ銀行の 幅広い顧客基盤 BTMU's Domestic Customer Base</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ BTMUは、国内最大の個人4千万口座、法人50万社を上回る顧客基盤があり、本邦を代表するグローバル大企業から、モノづくりを支える中堅・中小企業まで幅広い顧客へのアクセス・ルートを有しております <ul style="list-style-type: none"> ● 上場未上場を問わず、幅広い分野でM&Aの成約実績があります
<p>中規模の M&A取引での実績 Strong Track Record in Mid-Sized M&A Deals</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ BTMU/財務開発室においては、東京、名古屋および大阪に拠点をもち、多くの国内企業(主に中堅規模)のM&A取引に関与して参りました。 <ul style="list-style-type: none"> ● 商業銀行、日系証券、外資系証券等の金融機関出身者の他、投資ファンド、会計系アドバイザーファーム等の出身者を擁しており、これらの経験豊富な人材の多様な経歴及び知見を融合させた高品質のサービスを提供いたします
<p>総合的な 金融技術・遂行能力 Comprehensive Financial Services</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ MUFGはお取引先企業の多様な金融ニーズに対して、ワン・ストップでの金融商品・サービスをご提供できる体制を整えております <ul style="list-style-type: none"> ● MUFGは国内最大の金融機関であり、銀行業務におけるファイナンス、決済、為替・送金、あるいは預金運用に関わる業務は勿論のこと、証券業務及び信託業務をはじめとする主要な金融分野に精通したグループ子会社・関係会社を有しています

(8) -2 ファイナンシャル・アドバイザーとしての弊行の役割 MUFG M&A Advisory Services

弊行は日本を代表する金融グループにおけるM&Aアドバイザーの一員として、個々のM&A案件において、クライアントの目標・目的の明確化から案件完了後の適時開示に至るまでの総合的なM&Aアドバイザリー・サービスをご提供

案件準備段階 Preparation Stage	<ul style="list-style-type: none">■ M&A案件における貴社の目的、優先順位及び重要条件の明確化<ul style="list-style-type: none">● 戦略的選択肢の検討● 買い手候補先／パートナー企業／事業売却候補先等の検討■ 弁護士、会計士を含むプロジェクト・チーム全体のコーディネーション
案件執行段階 Execution Stage	<ul style="list-style-type: none">■ 貴社プロセス・スケジュール策定に関する考察・助言■ 価値評価分析(企業・事業価値評価分析)に関する助言■ デュー・ディリジェンスの実行・管理運営■ 案件ストラクチャーに関する考察・助言■ 交渉戦略の立案・交渉への参加■ 各種契約書のドキュメンテーション支援■ 取引完了時まで遂行が必要な事項の実施における支援

3. ドイツにおける三菱東京UFJ銀行のサービス内容 **MUFG`s Service Framework in Germany**

(1) ドイツにおける三菱東京UFJ銀行のネットワーク MUFG Network in Germany

The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd

デュッセルドルフ支店 / Düsseldorf Branch

Breite Strasse 34, 40213 Dusseldorf, Germany

Phone: 49-(0)211-3667-0, Fax: 49-(0)211-3667-433

- BTMUリース / BTMU Lease (Deutschland) GmbH
Breite Strasse 34, 40213 Dusseldorf, Germany
Phone: 49-(0)211-3667-83, Fax: 49-(0)211-3667-433

ハンブルグ出張所 / Hamburg Branch

ABC Bogen, ABC Strasse 19, 20354 Hamburg, Germany

Phone: 49-(0)40-3499-0, Fax: 49-(0)40-3499-244

フランクフルト出張所 / Frankfurt Sub-Branch

Junghofstrasse 24, 60311 Frankfurt am Main, Germany

Phone: 49-(0)69-7137-490, Fax: 49-(0)69-7137-4920

ミュンヘン出張所 / Munich Sub-Branch

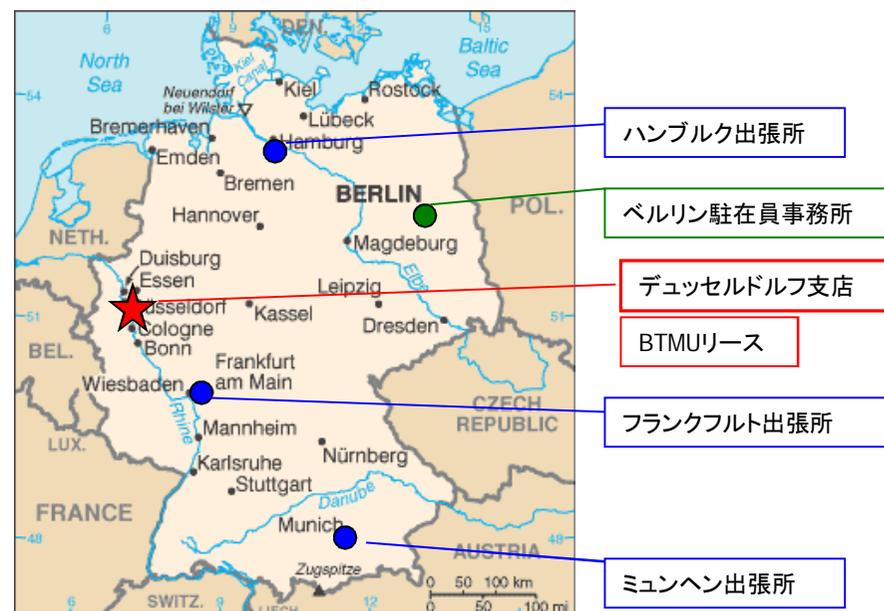
Nymphenburger Strasse 3c, 80335 München, Germany

Phone: 49-(0)89-225-354, Fax: 49-(0)89-220-860

ベルリン駐在員事務所 / Berlin Representative Office

Friedrichstr. 95, 10117 Berlin, Germany

Phone: 49-(0)30-20963037, Fax: 49-(0)30-20963039



三菱東京UFJ銀行は、ドイツ5都市に拠点を有し邦銀最大のネットワークを誇ります。

更に、欧州はもとより、全世界に広がる三菱東京UFJ銀行のネットワークの下、質の高いワールドワイドな金融サービスをご提供致しております。

(2)-1 ドイツにおける三菱東京UFJ銀行の業務内容 MUFG's Service Assortments

フルバンキング (Full Banking Operations)

- 預金・貸付・外国為替・貿易金融・内外送金等

為替・金利等アドバイス業務 (Advice on Treasury Transactions)

- 為替・金利リスク等に対する各種ヘッジ手段をご提供

Cash Management Service

- リアルタイムでの口座情報提供、送金指示の受付
- グループ会社間での資金プーリングなど資金効率化についてのご相談

企業進出・投資助成金申請にかかるアドバイス業務 (Advice and Support on Investment Activities and Investment Subsidies Application)

- 長年に亘る業務活動による各州投資誘致機関との密接な関係

M&Aオリジネーションサポート (M&A Origination Support)

- 地場M&Aブティック・金融機関とのネットワークを活かし、お客様の欧州における買収対象企業探しをサポート

売掛債権の流動化、リスクヘッジのアドバイス (Risk Hedge of Trade Receivables through Securitisation)

- 売掛債権流動化による新たなファイナンス手段、ならびに地場ファクタリング会社との提携による売掛債権のリスクヘッジスキームのご提案

プロジェクト・ファイナンス (Project Finance)

- 開発支援、インフラ整備など、プロジェクトのキャッシュフローを返済原資としたファイナンスのアレンジやアドバイスをご提供

(2)-2 ドイツにおける三菱東京UFJ銀行の業務内容 MUFG's Service Assortments

KfW(ドイツ復興金融公庫)制度融資 (KfW loan programme)

- 弊行は2010年よりKfW制度融資の取扱を開始
- KfWの提供する各種融資プログラムを利用したファイナンス手段をご提供いたします

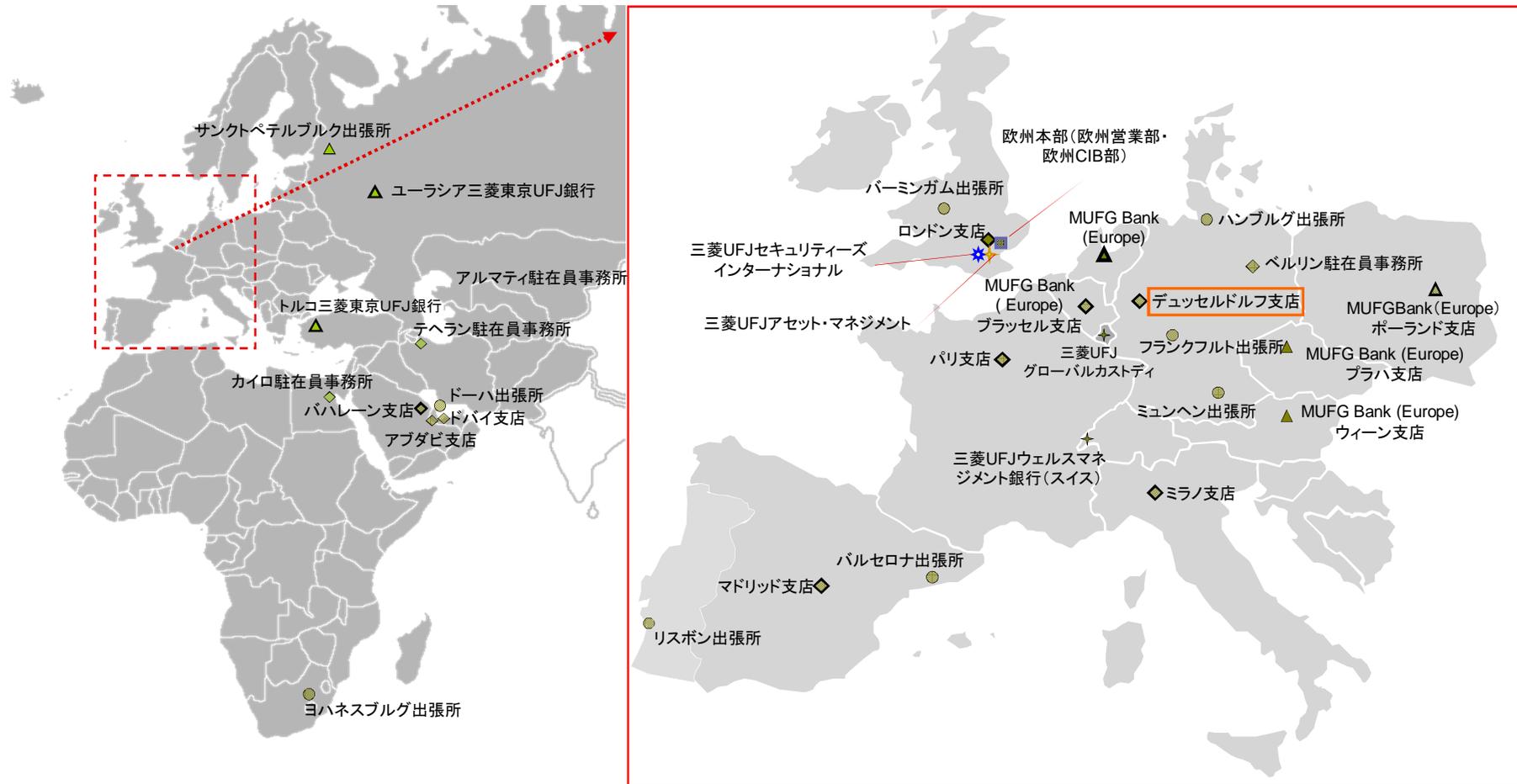
ドイツECA(ヘルメスカバー) (German ECA (Hermes Cover))

- ヘルメスカバーはドイツの公的輸出信用保証で、在ドイツ民間企業の海外ビジネス・事業資金借入に政府保証を提供しています
- 弊行はお客様の輸出ビジネスに伴う政治リスク・信用リスクヘッジニーズに応えるべくヘルメスカバーの紹介、ファイナンスアレンジ業務を行っております

BTMUリースによる各種リースサービス (Leasing solutions offered by BTMU Lease (Deutschland) GmbH)

- 1985年に旧東京銀行グループのドイツにおけるリース会社として設立
(出資:三菱東京UFJ銀行95%、東銀リース5%)
- お客様の多様なリースニーズにお応えします
社用車、IT機器、設備機械、不動産リースに加え、お客様の製品販売支援としてのベンダーリース等
- スタッフは、経験豊かなベテラン独人営業スタッフに加え、東銀リース(株)から派遣されている邦人専門スタッフがサポート致します

(3) 三菱東京UFJ銀行のネットワーク(欧州・中近東・アフリカ) MUFG Network in Europe, Middle East and Africa



当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、弊行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。

当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。



The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd. Düsseldorf Branch
Breite Strasse 34
40213, Düsseldorf

www.mufg.jp/english